

農政全書 江南豆花曆百詠 狄小豆採取月令

享保年中ニ渡リシ漢種、今城州山城郷長池富野邊ニ多ク栽ヘ、子ヲ收テ藥舖ニ送ル、春分ニ種ヲ下シ、苗高サ二三尺、葉互生ス、初出ル葉ハ四葉排生シ、後ニ出ル葉ハ六葉排生シテ一大葉ヲナス、蠶豆ソラマメノ葉ノ如ニシテ薄小ナリ、其六葉ノ内末ノ二葉ハ長大ナリ、已下漸ヲ以テ小ナリ、夏月葉間ニ花ヲ開ク、五瓣ニシテ梅花ノ形ノ如ク、深黃色、大サ錢ノ如シ、花謝シテ角ヲ結ブ、長サ六七寸、小豆莢ノ如シ、内子ハ赤小豆ニ似テ一頭尖リ、斜ニソギタルガ如シ、黃褐色ニシテ光リアリテ堅シ、秋後苗根共ニ枯ル、

〔延喜式三十七〕諸國進年料雜藥

駿河國十七種略 中 麥門冬、決明子各五升、伊豆國十八種略 中 決明子二升略 下

〔百品考上〕上 苳芒決明 一名望江南、一名江南豆、一名槐葉梅、一名蛇滅門草、和名ハブサウ。

本草綱目李時珍曰、一種苳芒決明、苗莖似馬蹄、決明、但葉之本小末尖、正似槐葉、夜亦不合、秋開深黃花五出、結角大如小指、長二寸許、角中子成數列、狀如黃葵子而扁、其色褐味甘滑。略 中

琉球種ヲ傳種ウ、苗ノ高サ三四尺、馬蹄決明ニ似テ莖巨ク、葉モ馬蹄決明ニ似テ葉數多ク、十二

三ヨリ十四五ニ至ル、葉ノ形チ馬蹄決明ニ類シテ前後尖レリ、夜合セズ、七八月梢ニ聚リ花アリ、馬蹄決明ノ葉間毎ニ花ヲ開ニ殊ナリ、五瓣黃色、梅花ノ狀ナリ、故ニ槐葉梅ノ名アリ、花後莢

ヲ結ブ、小指ノ巨サニシテ長サ二寸許、中ニ扁子二行ニナラブコト、本草ニ説クトコロノ如シ、

子ハ扁クシテ圓シ、馬蹄決明ヨリ小ナリ、黃褐色、實熟シテ苗枯ル、寒地ニテハ實熟シガタシ、

〔草木育種下〕下 望江南本草救急 又蛇滅門草と云、琉球より來る、薩摩、駿河、伊豆、安房等の暖地によし、

寒國にては養がたし、四月種を蒔べし、形狀馬蹄決明に似たり、實を結事遅ゆへ、霜降れば實のらす、子を採には初より盆へ蒔、夏中度々魚洗汁人糞等を灌、十月比より唐むろへ入置ばよく實入

苳芒決明